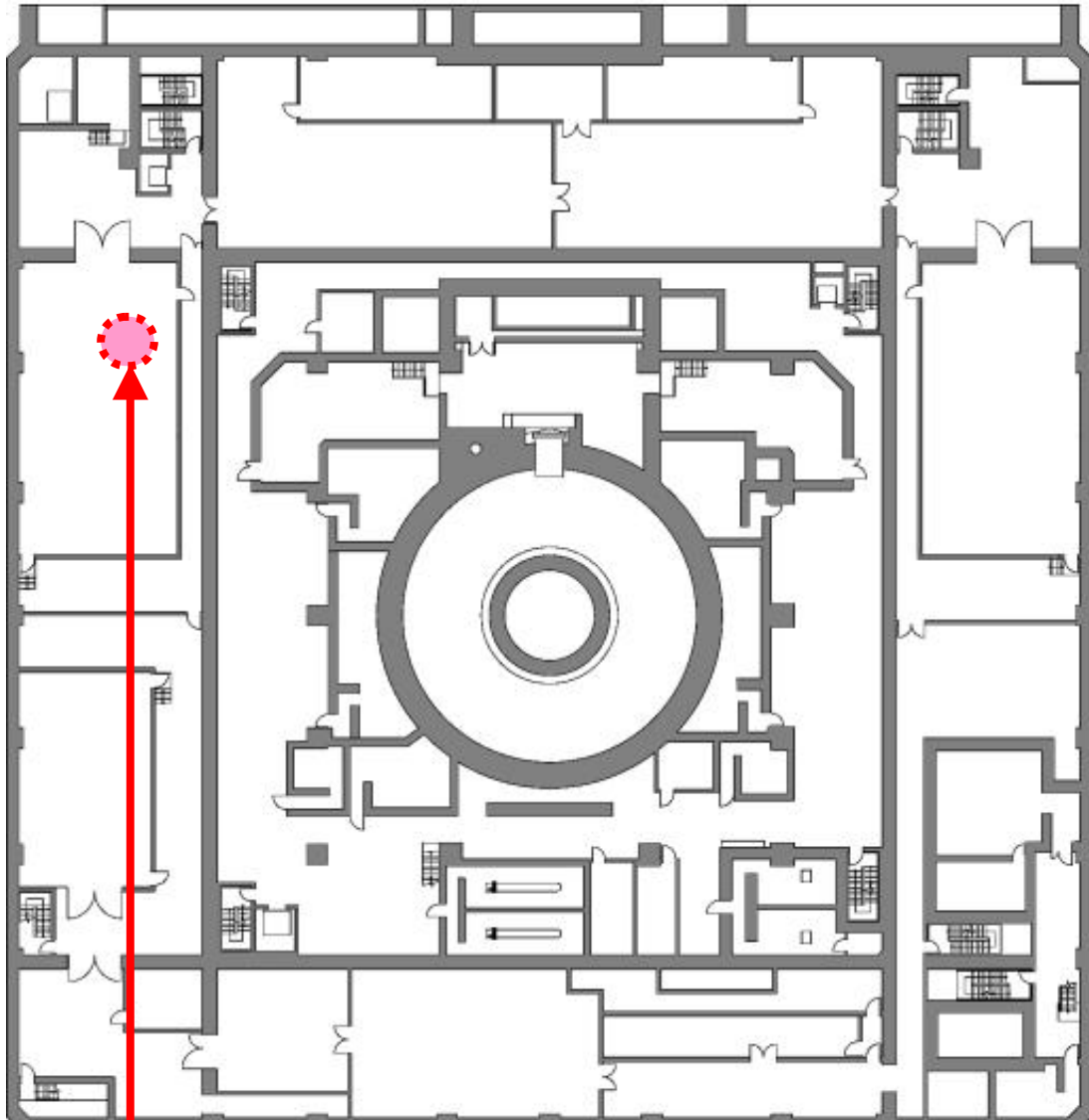
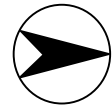


区分：

場所	4号機	
件名	原子炉建屋(非管理区域)における潤滑油漏れについて	
不適合の概要	<p>(事象の発生状況) 平成 21 年 8 月 10 日午前 10 時 30 分頃、定期検査中の 4 号機において、原子炉建屋地下 1 階の非常用ディーゼル発電機* (B) 室(非管理区域)で、点検のため取り外してあった潤滑油配管の端部に施した養生の下の床面に、潤滑油が漏れていることをパトロール中の当社社員が発見しました。 潤滑油の漏えいは停止しており、床面に漏れた潤滑油は約 720cc でした。</p> <p>(安全性、外部への影響) 漏れた潤滑油には放射性物質は含まれておらず、本事象による外部へ放射能の影響はありません。</p> <p>* 非常用ディーゼル発電機 所内電源喪失時に所内へ電源を供給するためのディーゼルエンジン駆動の非常用発電機。</p>	
安全上の重要度 / 損傷の程度	<p><安全上の重要度> 安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p><損傷の程度> 法令報告要 法令報告不要 調査・検討中</p>
対応状況	<p>床面に漏れた潤滑油については、拭き取りによる清掃を実施しました。 床面に潤滑油が漏れた原因は、点検のために取り外した潤滑油配管の端部に施した油受け養生の固定が不十分であったため、溜まった潤滑油の重みで油受け養生が落下し、あらかじめ養生の下部に設置していた受け皿に潤滑油が回収されず、床面に漏れたものと推定しております。 その後、取り外してあった潤滑油配管を仮復旧するとともに油受けを設置しました。今後、再発防止策を検討いたします。</p>	

4号機原子炉建屋（非管理区域）における潤滑油漏れについて



発生場所

非常用ディーゼル発電機（B）室（非管理区域）

柏崎刈羽原子力発電所 4号機 原子炉建屋 地下1階